

1. 適用

本仕様書は、
「1.25Gbps タイプ/2CH 用 1 芯多重化ユニット」に適用する。本製品は、RoHS2 対応品です。

2. 製品型名

当社製 1.25Gbps タイプ、1310nm 発光製品用 : TJ02G-OPT(S5)J
 当社製 1.25Gbps タイプ、1550nm 発光製品用 : TJ02G-OPT(S3)J
 対応品については、28 項目をご参照ください。

3. 概要

本製品は、当社製光通信機器(一部の製品を除く)を 2 台接続し、光ファイバ 1 芯で最大 45km(目安)まで通信が可能となる光通信機です。NKKC 製光通信機器へ、本製品を増設することにより、異なる光信号を光ファイバ 1 芯で伝送を可能とすることができます。

「使用例」

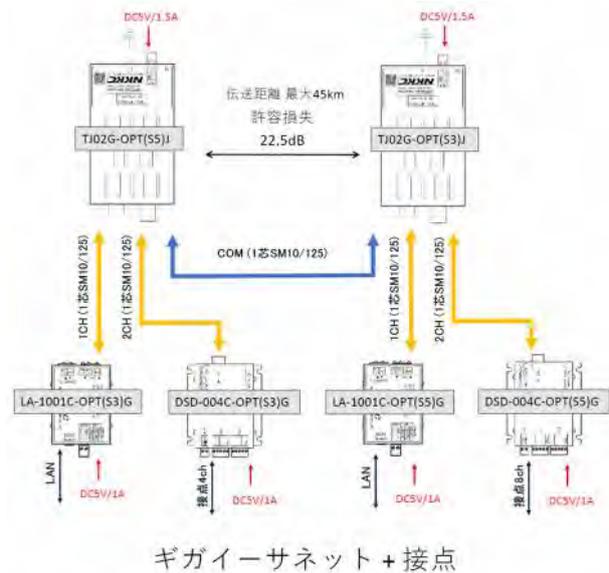
ギガイーサネット信号(1000BASE-T)と
 双方向 8CH の接点信号を光ファイバ 1 芯で
 伝送する。

(主な用途)

IP 監視カメラセキュリティシステム
 リモート監視システム

(特徴)

IP 関連の専門知識が不要
 接点のリアルタイム伝送可
 IP と分離・独立回線により安定通信が可能。
 容易に既設の光ファイバの省配線化が可能。



その他、多くの組み合わせが可能です。ご相談ください。

4. 19 インチラックへの搭載

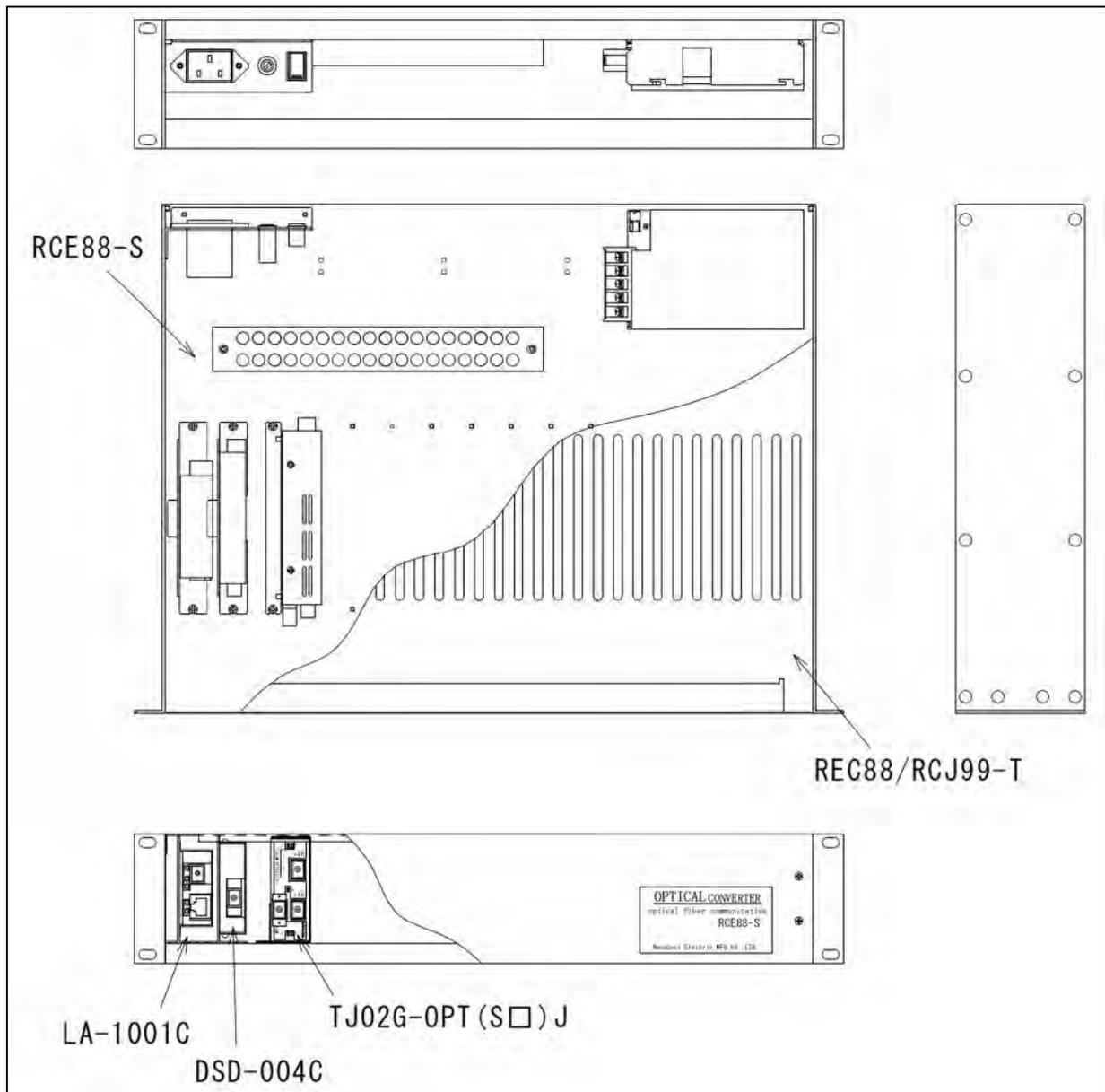
本製品は、当社製 19 インチラックに搭載が可能です。

○対応製品

JIS 規格対応: RCJ99-S、EIA 規格対応: RCE88-S、ラック用天板: RCE88/RCJ99-T

本製品は、2SLOT サイズとなっており、最大 8 ユニット、搭載出来るように設計されています。
他の製品と併せて搭載することが可能です。

(搭載例)



19 インチラックの詳細については、別途仕様書をご確認ください

5. 適合

TJ02G-OPT(S5)J には、波長が 1310nm 発光のシングルモード光ファイバ対応品、
TJ02G-OPT(S3)J には、波長が 1500nm 発光のシングルモード光ファイバ対応品を
接続して使用します。

10Mbps～1.25Gbps の伝送速度までの当社製品に対応します。

対応品については、28 項目をご参照ください。

6. 伝送距離

(1)COM ポート (SM10/125 シングルモード光ファイバ専用)

①伝送距離は、製品の許容損失と光ファイバの損失量により決まります。

本製品は、COM 光ポートの発光強度の最小値が+1dBm、最小受光感度が-21.5dBm であるため、
許容損失(パワーバジェット)は、(1dBm) - (-21.5dBm)=22.5dB となります。

シングルモード光ファイバ損失量を 0.5dB/km とすると、

最大伝送距離は、許容損失 22.5dB ÷ 光ファイバ損失 0.5dB = 45km となります。

(中継アダプタやコネクタ等、光ファイバ以外の損失及びマージンは計算式に含まれておりません。)

(実際に使用する光ファイバの損失によって、最大伝送距離は異なります。)

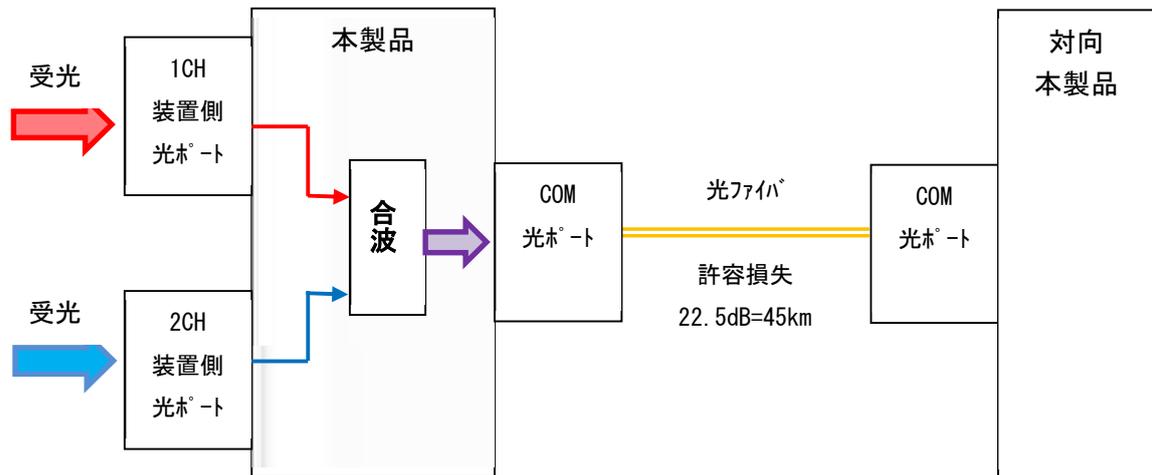
②マルチモード光ファイバ(GI50/125)には非対応です。

③2 つの装置側光ポートが受光した場合の COM 光ポートからの光出力は、

[(1CH 発光強度 + 2CH 発光強度) ÷ 2] + 3

となります。尚、片側の装置側光ポートのみ受信した場合はそれぞれの発光強度となります。

④装置側光ポートの受光有無によって、COM 光ポートの発光強度は変動します。



(1) 1CH のみ受光時の発光強度: -2dBm (min)

(2) 2CH のみ受光時の発光強度: -2dBm (min)

(3) 1CH/2CH 共に受光時の発光強度: +1dBm (参考)

(1) 時の最小受光感度: -24.5dBm (max)

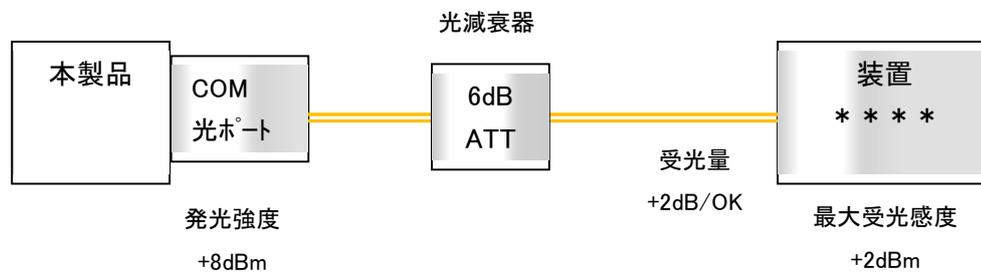
(2) 時の最小受光感度: -24.5dBm (max)

(3) 時の最小受光感度: -21.5dBm (参考)

⑤短距離で使用する場合、発光強度が最大受光感度(0dBm)を超える場合があります。
 受信機側の最大受光感度(0dBm)を超えないようにしてください。
 通信不良の発生や受光面の焼き付き等が発生し故障の原因になります。



その場合には、光減衰器等を光ファイバ間に挿入して、最大受光感度以下に受光量を減らしてください。



(2)装置側光ポート (SM10/125 シングルモード光ファイバ、GI50/125 マルチモード光ファイバ兼用)

①伝送距離は、製品の許容損失と光ファイバの損失量により決まります。

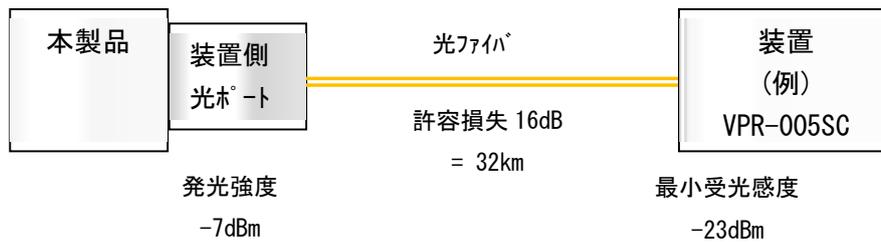
本製品は、発光強度の最小値が-7dBm、接続される装置の最小受光感度が-23dBm であった場合、許容損失(パワーバジェット)は、 $(-7\text{dBm}) - (-23\text{dBm}) = 16\text{dB}$ となります。

シングルモード光ファイバ損失量を 0.5dB/km とすると、

最大伝送距離は、許容損失 16dB ÷ 光ファイバ損失 0.5dB = 32km となります。

(中継アダプタやコネクタ等、光ファイバ以外の損失及びマージンは計算式に含まれておりません。)

(実際に使用する光ファイバの損失によって、最大伝送距離は異なります。)

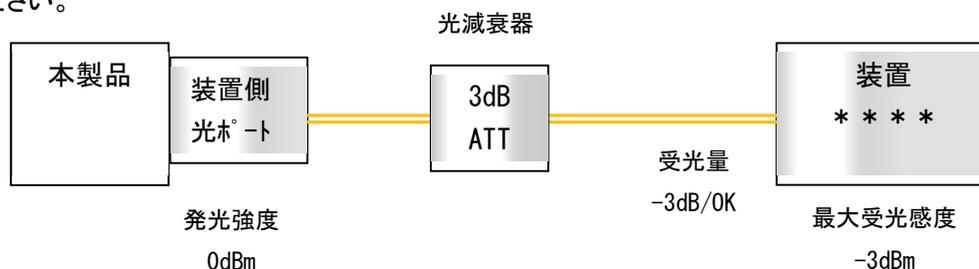


②装置側光ポートは、マルチモード光ファイバ(GI50/125)、シングルモード光ファイバ(SM10/125)兼用ですが、マルチモード光ファイバ(GI50/125)の最大伝送距離は、光許容損失に関わらず**最大 550m** となります。尚、マルチモード光ファイバの損失は 3dB/km 以下のものをご使用ください。

③マルチモード光ファイバ(GI50/125)使用時には、シングルモード光ファイバ(SM10/125)に比べ、発光強度が高くなります。受信機側の最大受光感度(-3dBm)を超えないようにしてください。通信不良の発生や受光面の焼き付き等が発生し故障の原因になります。

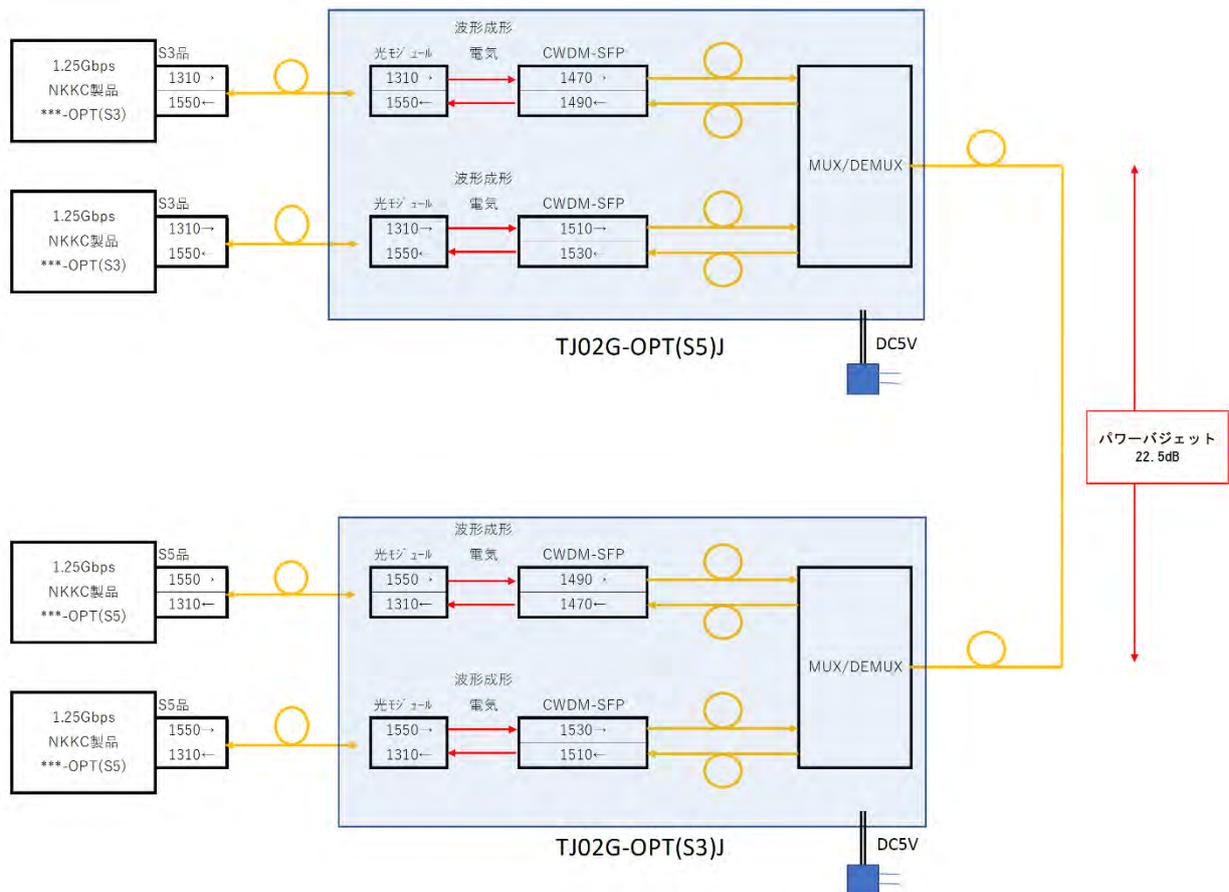


その場合には、光減衰器等を光ファイバ間に挿入して、最大受光感度以下に受光量を減らしてください。



④対応するマルチモード光ファイバ(GI50/125)は、OM2 のみです。OM3 における動作は保証しません。

7. 製品内部構成



当社製の光通信器からの光信号を本品にて CWDM に対応した光信号へ変換し、内蔵の小型 Mux/Demux(合波・分波器)を用いて、光信号の波長多重(CWDM)を行います。これにより、光ファイバの省配線化並びに長距離化が可能となっています。

当社製の既存光通信器は、

双方向品は、送信/1310nm,受信/1550nm 品を S3 品と呼び型式に***-OPT(S3)を表記します。

また、送信/1550nm,受信/1550nm 品を S5 品と呼び、型式に***-OPT(S3)、を表記します。

よって、既存光通信器が S3 品の場合には、TJ02G-OPT(S5)J を、S5 品の場合には、TJ02G-OPT(S3)J を接続してご使用ください。

また、単方向品の場合、送信機の波長は 1310nm です。

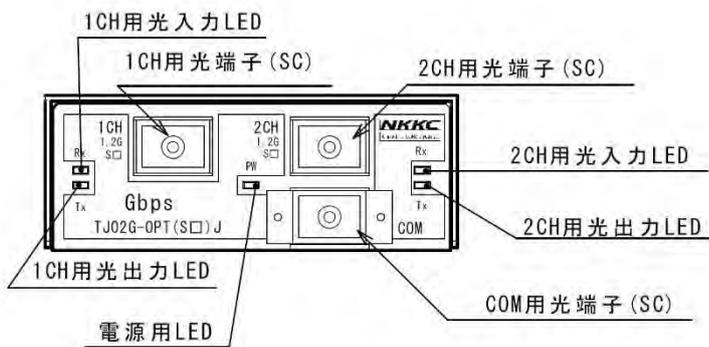
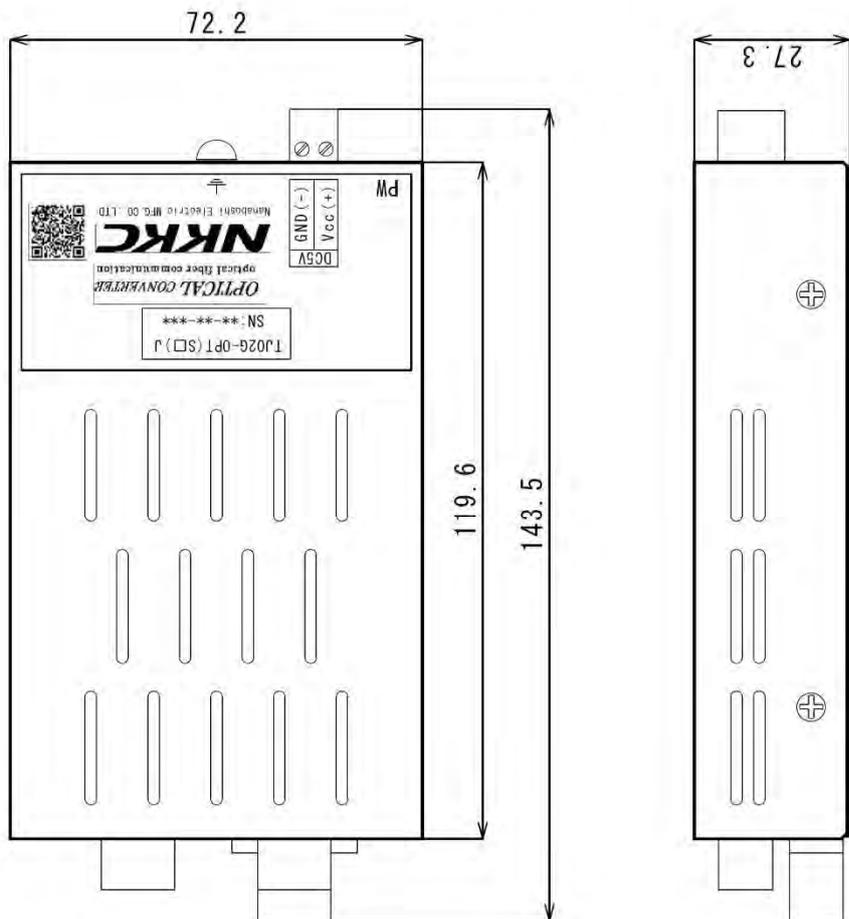
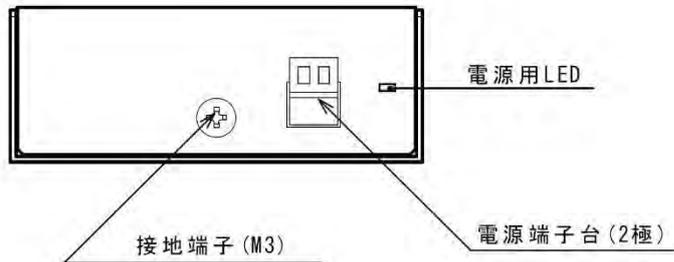
S3 品となりますので、TJ02G-OPT(S5)J を接続してご使用ください。

受信機は、TJ02G-OPT(S3)J を接続してご使用ください。

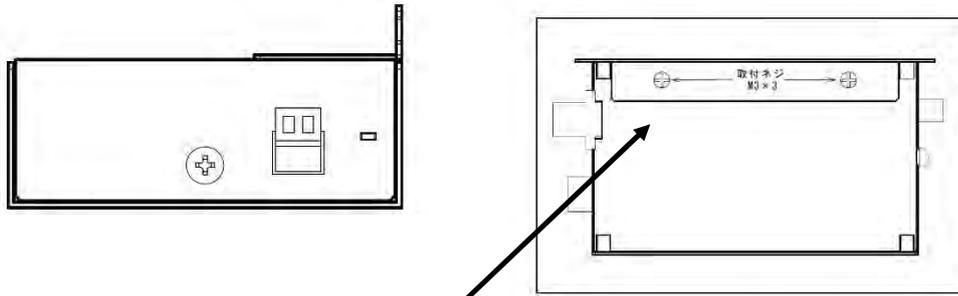
TJ02G-OPT(S3)J は、TJ02G-OPT(S5)J にて生成した光信号(1470nm 及び 1510nm)を受光し、1310nm の光信号に戻して、受信機へ光信号を出力します。

8.外観・端子図

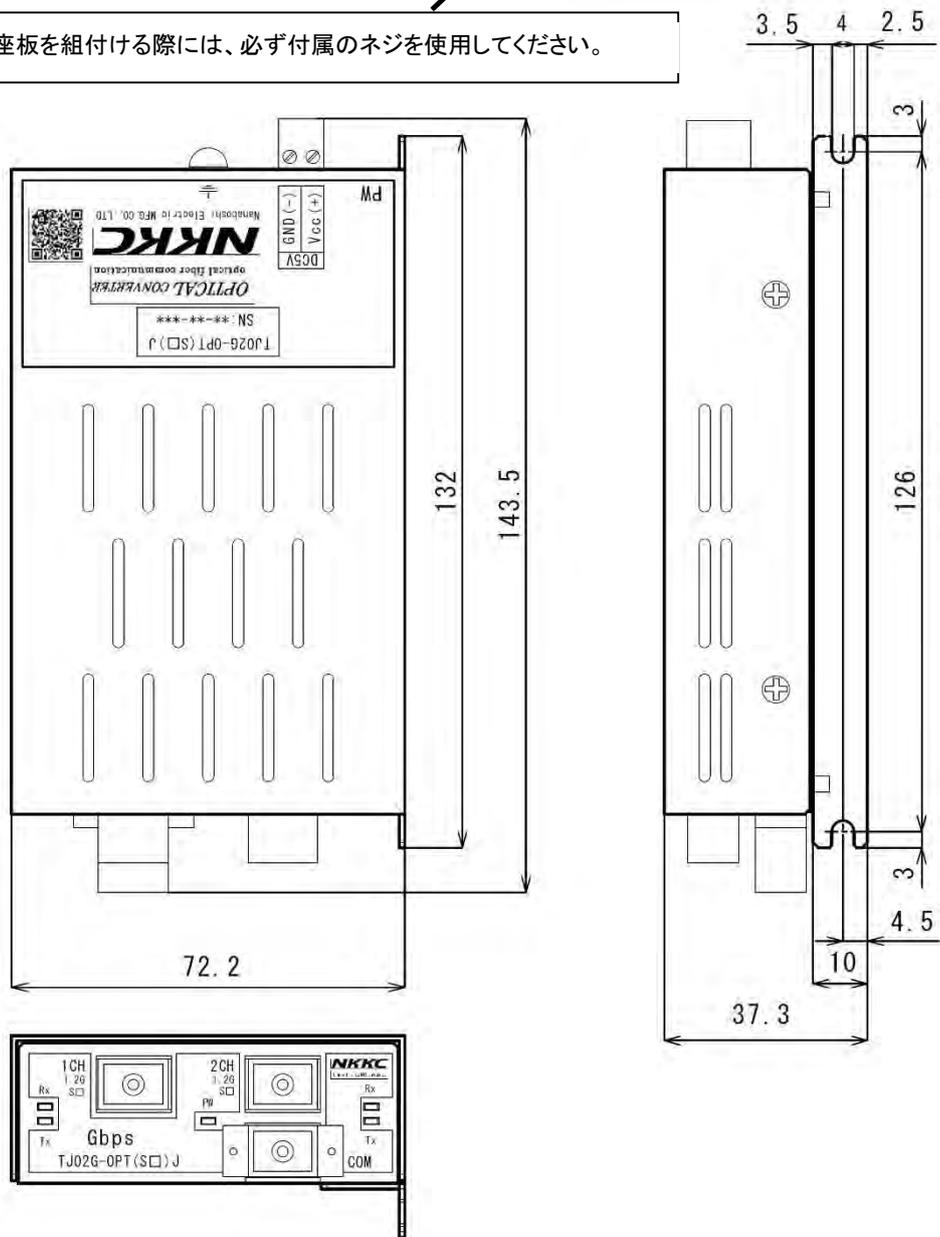
※接地端子は、必ずアース接地をしてご使用ください。



9.TJ02 用 L 座板(別売)搭載時

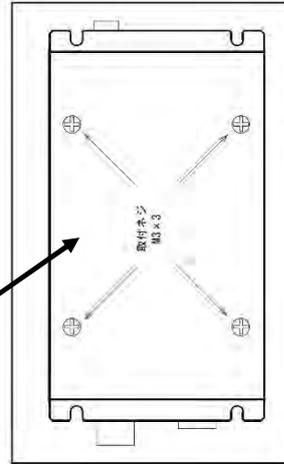
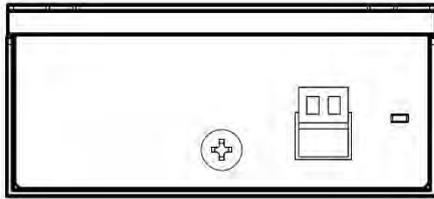


L 座板を組付ける際には、必ず付属のネジを使用してください。

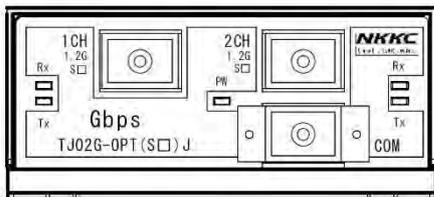
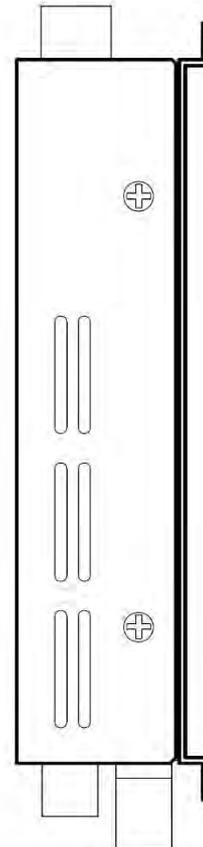
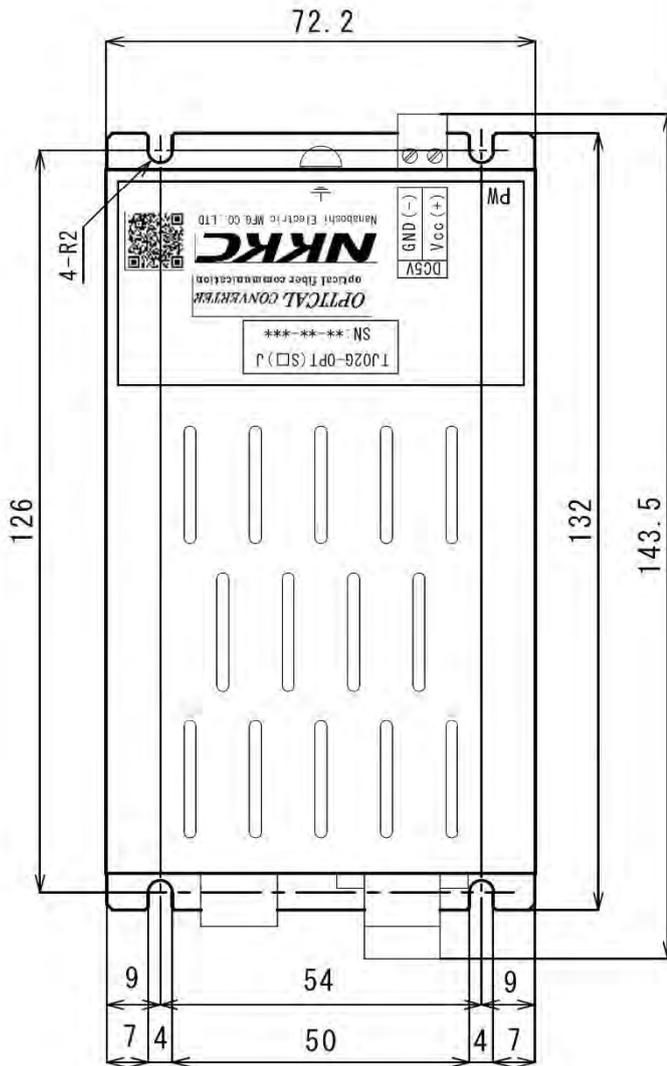


本製品は、弊社製 19 インチラック (RCE88-S 及び RCJ99-S) に対応します。
別売の L 座板を使用してください。

10.TJ02 用取付板(別売)搭載時



取付板を組付ける際には、必ず付属のネジを使用してください。



11. 電源・入出力用コネクタ適用線種

単線/撚線 0.14~1.5mm²、AWG26~16

12. 配線作業（電源・入出力用コネクタ共通）

※配線作業を行う際には、通電が停止している事をご確認下さい。

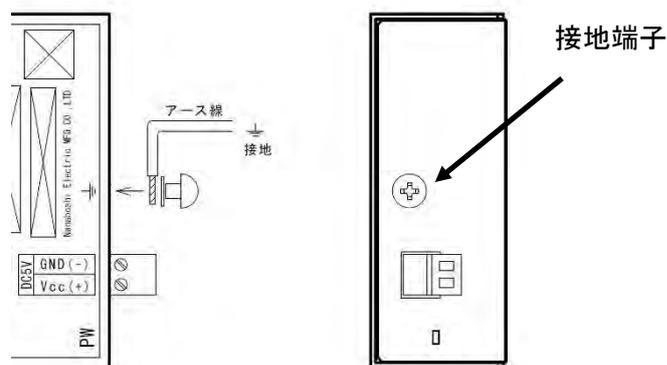
- ①コネクタプラグに電線を挿入し、電線締付け用ネジにて固定して下さい。
- ②コネクタプラグを本体側コネクタに差し込んで下さい。



13. アース接地について

接地端子へアース線を用いて、アース接地をしてください。

アース接地を行わない場合、雷サージや ESD(静電気サージ)の影響で、通信エラーや製品の破損が発生する場合がございます。接地端子用ネジが付属します。



14. 電源投入について

電源端子台に、DC5V を印加してください。

15. 絶対最大定格

	値	単位	備考
電源電圧	5.5	V _{DC}	

16. 主な仕様

伝送可能光信号		2Mbps~1.25Gbps (DUTY40%~70%)
光学的仕様	光信号変調方式	デジタル強度変調
	適合光ファイバ	COM 光ポート:シングルモード光ファイバ(SM 10/125) 装置側光ポート:シングルモード光ファイバ(SM 10/125) マルチモード光ファイバ(GI50/125)
	適合光コネクタ	SC 型(JIS C 5973 F04)(PC 研磨)
	最大伝送距離 (目安)	COM 光ポート:SMF 42 km(光ファイバ損失 0.5dB/km 時) 装置側光ポート:接続機器による。 ※1
	発光素子	LD
	受光素子	PIN-PD
電源部	使用電源	DC5V±5%
	消費電流	1.5A 以下
	電源コネクタ	MC1,5/2-ST-3,5(フェニックスコンタ外製)(1 個付属)
外形(突起部を含まず)		約 W 120×D 72×H 27 (mm)
重量(取付板を除く)		約 340g
動作温度		-20℃~+50℃(結露なきこと)
保存温度		-40℃~+85℃(結露なきこと)

※1:マルチモード光ファイバ(GI50/125)使用時の最大伝送距離は、550m です。

17. 光学的仕様 (SM10/125)時 ※2

TJ02G-OPT(S3)J		COM 光ポート			装置側光ポート		単位
		(1CH,2CH 共に受光時)	(1CH のみ受光時)	(2CH のみ受光時)	1CH	2CH	
発光	発光強度	+1~+8 ※3	-2~+5	-2~+5	-7~-2	-7~-2	dBm
	発光波長	1470,1510	1470	1510	1310	1310	nm
受光	最大受光感度	2 ※3	-1	-1	-3	-3	dBm
	最小受光感度	-21.5 ※3	-24.5	-24.5	-23	-23	dBm
	受光波長	1260~1620	1490	1530	1550	1550	nm

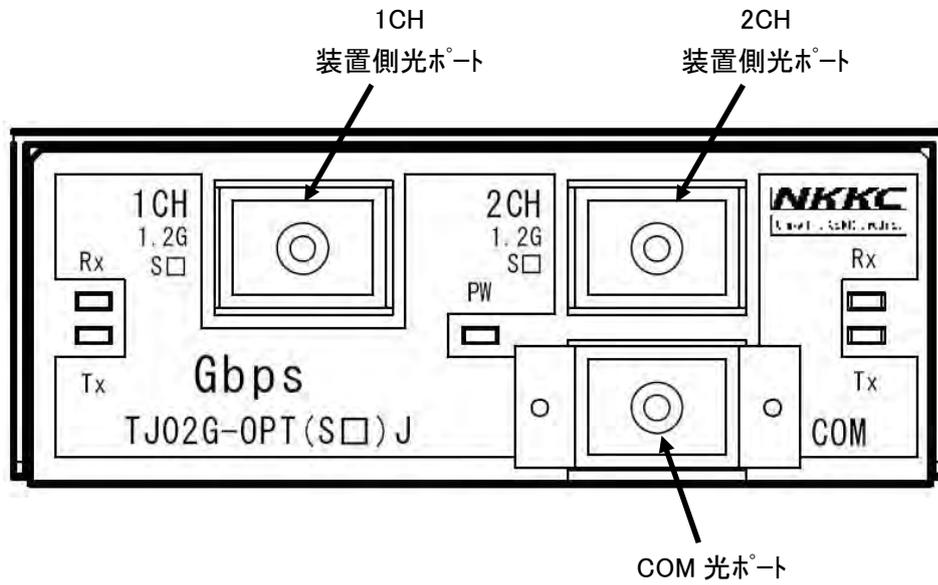
TJ02G-OPT(S5)J		COM 光ポート			装置側光ポート		単位
		(1CH,2CH 共に受光時)	(1CH のみ受光時)	(2CH のみ受光時)	1CH	2CH	
発光	発光強度	+1~+8 ※3	-2~+5	-2~+5	-7~-2	-7~-2	dBm
	発光波長	1490,1530	1490	1530	1550	1550	nm
受光	最大受光感度	2 ※3	-1	-1	-3	-3	dBm
	最小受光感度	-21.5 ※3	-24.5	-24.5	-23	-23	dBm
	受光波長	1260~1620	1470	1510	1310	1310	nm

※2:GI50/125 使用時の仕様についてはご相談ください。

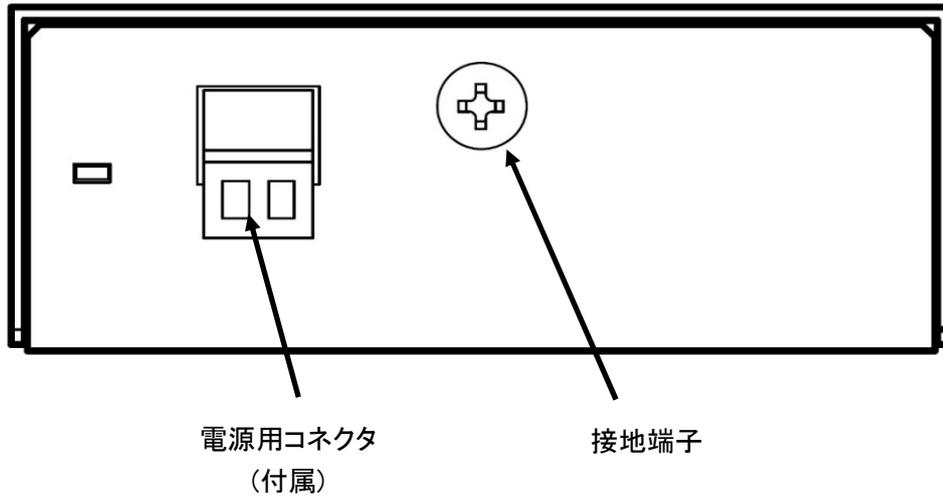
※3:参考値

18. 各部名称

(正面)

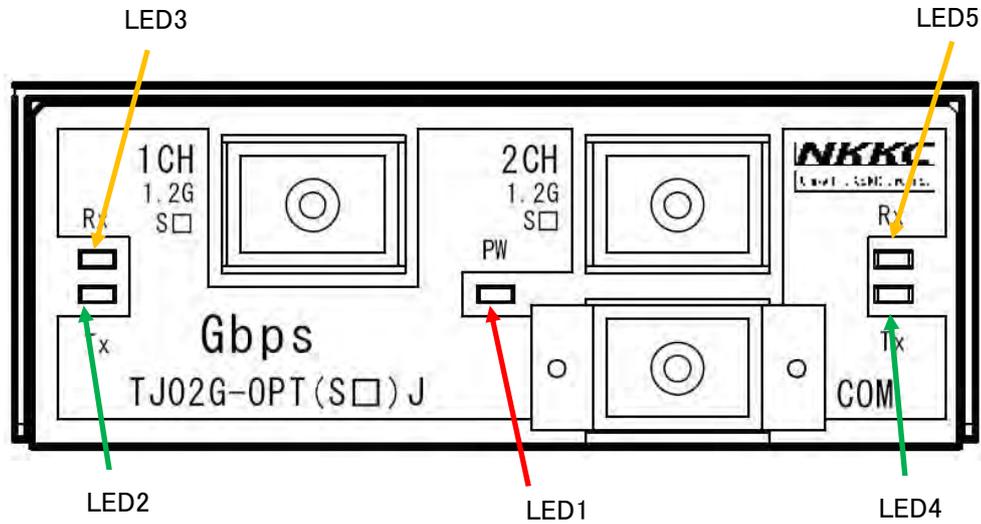


(背面)



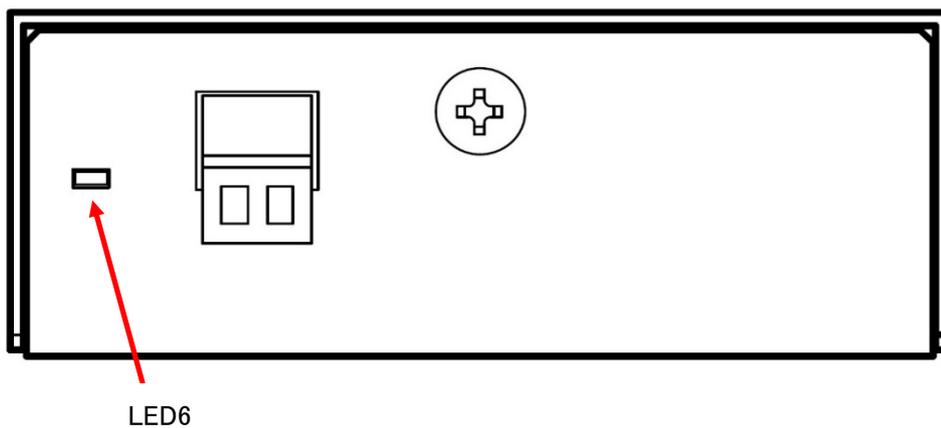
19. LED 表示

(正面)



記号	LED 名称	動作内容
LED1	電源用 LED(赤)	電源投入時に点灯します。
LED2	1CH 用 Tx_LED(緑)	1CH 装置側光ポートより光信号が出力時に点灯します。
LED3	1CH 用 Rx_LED(黄)	1CH 装置側光ポートへ光信号が入力時に点灯します。
LED4	2CH 用 Tx_LED(緑)	2CH 装置側光ポートより光信号が出力時に点灯します。
LED5	2CH 用 Rx_LED(黄)	2CH 装置側光ポートへ光信号が入力時に点灯します。

(背面)



記号	LED 名称	動作内容
LED6	電源用 LED(赤)	電源投入時に点灯します。

主管	TJ02G-OPT(S□)J	頁
情報通信事業部	仕様書	14 / 17
<p>20. オプション品のご案内(別売)</p> <p>① 電源電圧が AC100V 電源対応をご希望の場合、弊社推奨品 AC アダプタ「AD5V-3B」(別売)をご使用いただくことにより、対応が可能です。</p> <p>② 19 インチラック等への収納をご希望の場合、 EIA 規格対応品:RCE88-S(別売) または JIS 規格対応品:RCJ99-S(別売)をご使用いただくことにより、対応が可能です。(4項目参照) 搭載時には、別売の TJ02 用 L 座板をご使用ください。(9項目参照) 詳細は、別途 RCE88-S 及び RCJ99-S の仕様書をご参照ください。</p> <p>③ 平置きにて固定される場合、 別売の TJ02 用取付板をご使用ください。(10項目参照)</p> <p>21. 注意事項</p> <p>① 製品とファイバの接続により発生するロスを考慮してご使用ください。 コネクタ接続の場合、ご使用になるアダプタ及び接続先のコネクタ精度にもよりますが、一般的に 0.3dB 程度の損失が発生する可能性がありますのでご注意ください。</p> <p>② 製品を解体しないでください。</p> <p>③ AC アダプタは専用のもので使用してください。</p> <p>④ 本製品を長時間使用しない場合には、光ファイバを取り外し、 光コネクタに付属のキャップを取り付けた状態で保存してください。 光ファイバコネクタに埃などが入ると伝送距離、伝送能力などの劣化が発生します。</p> <p>⑤ 本製品は、光学系の精密部品を内蔵しています。 落下・衝撃などを加えますと、故障の原因となります。</p> <p>⑥ 本製品は、クラス 1 レーザーを使用しています。 SC コネクタ先端からはレーザー光が放射されています。安全の為、直接のぞき込まないで下さい。</p> <p>⑦ 本製品は、適合光ファイバと発光レベル及び受光レベル、発光・受光波長以外の項目は IEEE802.3u 規格に準拠しておりますが、他社製品との互換性及び接続による故障につきましては、保証しません。</p> <p>22. 添付品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源用コネクタ「MC1,5/2-ST-3,5(フェニックスコネクタ)」× 1 ケ ・光端子保護キャップ(黒)× 2 ケ ・光端子用保護キャップ(青)× 1 ケ ・接地端子用ネジ(M3×4 トラスネジ、M3 用スプリングワッシャー)× 各 1 個 		
TJ02G-OPT(S□)J		2024 年 1 月 15 日現在

主管	TJ02G-OPT(S□)J	頁
情報通信事業部	仕様書	15 / 17
<p>23. 記載事項の変更:お断り 本仕様は予告なく変更することがあります。最新の情報については弊社までお問合せ下さい。</p> <p>24. 適用範囲 以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。 日本国外での取引および使用に関しては、当社営業担当者までご相談下さい。</p> <p>25. 保証内容</p> <p>① 雷サージ流入や ESD 印加による製品破損を防止するため、本品を設置時には、筐体をアースに接地してください。尚、筐体と電源 GND は、非導通となっております。 アース接地を行わずに 1 ヶ月以上継続してご使用中に故障し、弊社にて雷サージ流入や ESD 印加による製品破損と特定した場合には、修理不可の全損扱いとさせていただきます。 本品の保証期間は、1 ヶ月以上継続して筐体へアース接地を施して使用されている場合、納入日より 5 年となります。尚、アース接地をせずに、1 ヶ月以上継続してご使用された場合、納入日より 1 年とさせていただきます。また、納入した製品が納入日より 5 年以内に設計製作上の不備により破損または故障が発生した場合は製品の無償交換とします。</p> <p>② 保証範囲は、上記保証期間中に当社側の責により当社商品に故障を生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を、製品の購入場所において無償で実施いたします。 ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。</p> <p>a) 本仕様書、カタログ、取扱説明書またはマニュアル(以下カタログ等と記載)などに記載されている以外の条件・環境・取扱いならびに誤使用による場合。</p> <p>b) 当社商品以外の原因の場合</p> <p>c) 当社以外による改造または修理による場合。</p> <p>d) 当社商品本来の使い方以外の使用による場合。</p> <p>e) 当社出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合。</p> <p>f) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合。 なお、ここでの保証は、当社商品単体の保証を意味するもので、 当社商品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。</p> <p>g) 落下や衝撃等の外的要因による損傷の場合。</p> <p>26. 責任の制限 当社商品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。</p>		
TJ02G-OPT(S□)J		2024 年 1 月 15 日現在

主管	TJ02G-OPT(S□)J	頁
情報通信事業部	仕様書	16 / 17

27. 適合用途の条件

- ① 当社商品を他の商品と組み合わせて使用される場合、お客様が適合すべき規格・法規または規制をご確認ください。また、お客様が使用されているシステム、機械、装置への当社商品の適合性は、お客様自身でご確認下さい。
- ② 下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などにより、ご確認いただくとともに、定格・性能に対し余裕を持った使い方や、万一故障があっても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。
 - a) 屋外用途、潜在的な化学汚染あるいは電氣的妨害を被る用途またはカタログ等に記載のない条件や環境での使用
 - b) 原子力制御設備、焼却設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、及び行政機関や個別業界の規制に伴う設備
 - c) 人命や財産に危険が及びうるシステム・機械・装置
 - d) ガス、水道、電気の供給システムや 24 時間連続運転システムなど高い信頼性が必要な設備
 - e) その他、上記 a)～d)に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途
- ③ お客様が当社製品を人命や財産に重大な危険を及ぼすような用途に使用される場合には、システム全体として危険を知らせたり、冗長設計により必要な安全性を確保できるよう設計されていること、および当社商品が全体の中で意図した用途に対して適切に配電・設置されていることを必ず事前に確認してください。
- ④ カタログ等に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。
- ⑤ 当社商品が正しく使用されず、お客様または第三者に不測の損害が生じることがないように、使用上の禁止事項および注意事項をすべてご理解のうえ遵守ください。
- ⑥ カタログ等に記載の各定格・性能値は、単独試験における値であり、各定格・性能値の複合条件を同時に保証するものではありません。

28. 適合品(一部抜粋)

記載されていない製品や不明な製品についてはお問い合わせください。

シリーズ	型番	概要	TJ02G -OPT (S3) J	TJ02G -OPT (S5) J
DM-008	DMS-008C-OPT (S) □	双方向接点8CH、子機	○	○
DM-008	DMM-008C-OPT (S) □	双方向接点8CH、親機	○	○
DS	DST-008C-OPT (S3) □	片方向接点8CH、送信機	×	○
DS	DSR-008C-OPT (S5) □	片方向接点8CH、受信機	○	×
DS	DSD-004C-OPT (S3) □	双方向接点4CH、S3品	×	○
DS	DSD-004C-OPT (S5) □	双方向接点4CH、S5品	○	×
DS	DST-016C-OPT (S3) □	片方向接点16CH、送信機	×※	×※
DS	DSR-016C-OPT (S5) □	片方向接点16CH、受信機	×※	×※
DS	DSD-008C-OPT (S3) □	双方向接点4CH、S3品	×※	×※
DS	DSD-008C-OPT (S5) □	双方向接点4CH、S5品	×※	×※
DS	DST-032C-OPT (S3) □	片方向接点32CH、送信機	×※	×※
DS	DSR-032C-OPT (S5) □	片方向接点32CH、受信機	×※	×※
DS	DSD-016C-OPT (S3) □	双方向接点16CH、S3品	×※	×※
DS	DSD-016C-OPT (S5) □	双方向接点16CH、S5品	×※	×※
LA	LA-10*C-OPT (S3) □	100BASE用、S3品	×	○
LA	LA-10*C-OPT (S5) □	100BASE用、S5品	○	×
LA	LA-10*C-OPT (DSC) □	100BASE用、2芯	×	×
LA	LA-1001C-OPT (S3) □	1000BASE用、S3品	×	○
LA	LA-1001C-OPT (S5) □	1000BASE用、S5品	○	×
LA	LA-1001 □-OPT (M) A	1000BASE用、MMF2芯	×	×
OP	OPM-001	インター用、マスター(親機)側	×	○
OP	OPS-001	インター用、スレーブ(子機)側	○	×
RS232	RS232-T-OPT (H)	RS-232C用、H-PCF、DTE	×	×
RS232	RS232-C-OPT (H)	RS-232C用、H-PCF、DCE	×	×
RS232	RS232-C-OPT (S3) □	RS-232C用、DCE、S3品	×	○
RS232	RS232-T-OPT (S3) □	RS-232C用、DTE、S3品	×	○
RS232	RS232-T-OPT (S5) □	RS-232C用、DTE、S5品	○	×
RS485	RS485-OPT (H)	RS-485用、H-PCF	×	×
RS485	RS485-OPT (S3) □	RS-485用、S3品	×	○
RS485	RS485-OPT (S5) □	RS-485用、S5品	○	×
SC	SC-1**~OPT (S3) □	TTL用、双方向、S3品	×	○
SC	SC-1**~OPT (S5) □	TTL用、双方向、S5品	○	×
SP	SPT-420C	送信器、単方向4-20mA電流信号4CH、S3品	×	○
SP	SPR-420C	受信器、単方向4-20mA電流信号4CH、S5品	○	×
TL	TL-1N4C-OPT (S3) □	音声、接点4CH、S3品	×	○
TL	TL-1N4C-OPT (S5) □	音声、接点4CH、S5品	○	×
VP005	VPT-005SC□	送信機、単方向7+7映像、S3品	×	○
VP005	VPR-005SC□	受信機、単方向7+7映像、S5品	○	×
VP105	VPT-105SC	送信機、単方向7+7映像、MMF	×	×
VP105	VPR-105SC	受信機、単方向7+7映像、MMF	×	×
VP205	VPT-205SC	送信機、単方向7+7映像、S3品	×	○
VP205	VPR-205SC	受信機、単方向7+7映像、S5品	○	×
VP305	VPT-305SC	送信機、単方向7+7映像、S3品、36V	×	○
VP305	VPR-305SC	受信機、単方向7+7映像、S5品、36V	○	×
VP1002	VPT-1002C□	送信機、単方向HD-SDI映像、S3品	×	×
VP1002	VPR-1002C□	受信機、単方向HD-SDI映像、S5品	×	×
VP1003	VPT-1003C□	送信機、単方向3G-SDI映像、S3品	×	×
VP1003	VPR-1003C□	受信機、単方向3G-SDI映像、S5品	×	×
VP1102	VPT-1102C□	送信機、単方向HD-SDI映像、S3品、36V	×	×
VP1102	VPR-1102C□	受信機、単方向HD-SDI映像、S5品、36V	×	×
VP1103	VPT-1103C□	送信機、単方向3G-SDI映像、S3品、36V	×	×
VP1103	VPR-1103C□	受信機、単方向3G-SDI映像、S5品、36V	×	×
VP1004	VPT-1004C□-OPT (S) B	送信機、単方向12G-SDI映像、S3品	×	×
VP1004	VPR-1004C□-OPT (S) B	受信機、単方向12G-SDI映像、S5品	×	×
WP500	WPT-51*C□	送信機、単方向7+7映像、双方向RS232/RS485、S3品	×	○
WP500	WPR-51*C□	受信機、単方向7+7映像、双方向RS232/RS485、S5品	○	×
WP600	WPT-61*C□	送信機、単方向7+7映像、双方向7+7音声、RS232/RS485、S3品	×	○
WP600	WPR-61*C□	受信機、単方向7+7映像、双方向7+7音声、RS232/RS485、S5品	○	×
WP700	WPT-71*C□	送信機、単方向7+7映像、双方向7+7音声、接点4CH、RS232/RS485、S3品	×	○
WP700	WPR-71*C□	受信機、単方向7+7映像、双方向7+7音声、接点4CH、RS232/RS485、S5品	○	×
WP2511	WPT-251*C□	送信機、単方向HD-SDI映像、双方向RS232/RS485、S3品	×	×
WP2511	WPR-251*C□	受信機、単方向HD-SDI映像、双方向RS232/RS485、S5品	×	×
WP2611	WPT-261*C□	送信機、単方向HD-SDI映像、双方向7+7音声、RS232/RS485、S3品	×	×
WP2611	WPR-261*C□	受信機、単方向HD-SDI映像、双方向7+7音声、RS232/RS485、S5品	×	×
WP2700	WPT-271*C□	送信機、単方向HD-SDI映像、双方向7+7音声、接点4CH、RS232/RS485、S3品	×	×
WP2700	WPR-271*C□	受信機、単方向HD-SDI映像、双方向7+7音声、接点4CH、RS232/RS485、S5品	×	×
WP2804	WPT-2804C□	送信機、単方向HD-SDI映像、双方向接点4CH、S3品	×	×
WP2804	WPR-2804C□	受信機、単方向HD-SDI映像、双方向接点4CH、S5品	×	×

※別途、対応品がございます。ご相談ください。